【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和6年9月26日(2024.9.26)

【公開番号】特開2023-89512(P2023-89512A)
【公開日】令和5年6月28日(2023.6.28)
【年通号数】公開公報(特許)2023-120
【出願番号】特願2021-204045(P2021-204045)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ 27/62(2021.01)
Ｇ０１Ｎ 33/50(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ 27/62 V
Ｇ０１Ｎ 27/62 D
Ｇ０１Ｎ 33/50 U

【手続補正書】
【提出日】令和6年9月17日(2024.9.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項４】
前記アノテーション付きマススペクトル、前記ピーク一覧表、又は前記糖鎖組成候補一覧表を表示したあとに、ユーザーによるピーク検出条件を変更する操作、を受け付けるピーク検出条件再設定ステップ、をさらに有し、
変更後のピーク検出条件の下で前記ピーク検出ステップ以降の各ステップの処理を実施することで再解析を行う、請求項１～３のいずれか１項に記載のシアル酸含有糖鎖解析方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２９】
本発明者が行った実験例では、ウシ胎児の血中糖タンパク質であるフェチュイン（fetuin）を修飾するN型糖鎖を、糖鎖脱離酵素の一つであるPNGaseを用いて切断した上で濃縮した糖鎖混合物を試料とした。この試料に含まれるシアル酸をＳＡＬＳＡ法によりシアル酸結合様式特異的に修飾し、さらに、糖鎖の還元末端をアントラニル酸（Anthranilic acid）でラベル修飾することにより、分析対象のサンプルを調製した。なお、ラベル修飾は、負イオンモードでのイオン化を促進するための前処理である。そして、上記前処理で得られたサンプルを、マトリックス支援レーザー脱離イオン化イオントラップ飛行時間型質量分析装置（ＭＡＬＤＩ－ＩＴ－ＴＯＦＭＳ）を用い負イオンモードにより質量分析し、マススペクトルデータを取得した。